

記入例

第10号様式

東京都知事 殿

年 月 日

団体名 東京一丁目町会

代表者

役職・氏名 会長 東京 太郎

東京

交付決定通知（第4号様式）に記載されている正式な団体名をご記入ください。

東京印

交付申請書と同じ印
をお願いします。

実績報告書

令和6年●月●日付けで交付決定を受けた事業を完了したので、令和6年度地域の底力発展事業助成金交付要綱第18の規定に基づき、関係資料を添えて下記のとおり報告します。

記

交付決定通知（第4号様式）に記載されている正式な事業名をご記入ください。

1 事業実績等

(1) 実施事業名	夜間防災訓練を通じた地域防災力の向上
(2) 事業実施期間	令和6年7月1日から令和6年10月31日まで
(3) 事業規模（参加者数等）	160名
(4) 事業実施内容	※実施した事業の打合せから反省会までのスケジュールや当日の詳細を記入

【初回打合せから事業当日までの打合せ日程・内容及び事業周知の日程等】
令和6年7月1日 初回打合せ 当日のスケジュール決め（参加者8名）
令和6年8月2日 役員打合せ 役割分担決め（参加者20名）
令和6年8月15日 事業周知（チラシ・ポスター・回覧板）
令和6年9月25日 消防署との打ち合わせ スケジュール最終確認（参加者50名）

【事業実施日の日程・内容等】
令和6年10月15日 防災訓練実施（参加者160名 会館前広場にて実施）
・夕方、安否確認用のハンカチを各戸で掲示してもらい、その状況無線機にて防災部員が本部へ通報。その後避難訓練参加者を誘導者が無線機を使用し、混乱の無いように本部と連絡をとりながら、会館前広場まで向かった。
・会場前広場では、〇〇消防署の指導に基づき、消火訓練を実施した。また、薄明りの中発電機を使い灯光器を点灯し、明るさを確認した。
・消火訓練後、町会役員と事前に募ったボランティアがアルファ化米で炊き出し訓練を実施し、参加者はその場でアルファ化米を試食した。
・訓練終了後町会会館において△△講師を招いて防災講習会を実施し、日頃の防災の注意点を学んだ。
・参加者には、参加賞として非常用LEDライトを配布した。

【反省会の実施日程・内容等】
令和6年10月31日 反省会実施（参加者20名）
さらに参加者を増やすために、広報を強化していく必要性や、子供を持つ家庭が参加しやすい時間に実施することなど次年度以降の課題として挙げた。

初回打合せ日から反省会までの事業実施期間（令和6年4月1日から令和7年3月31日までの期間）を記入してください。
※この期間に含まれない日付領収書は、助成対象外経費となりますのでご注意ください。

申請した主な事業の参加者数の累計をご記入ください。

打合せ実施日、参加者数、打合せ内容の詳細、周知開始日をご記入ください。

事業実施日、会場、活動内容を具体的にご記入ください。
※書き切れない場合は、別紙で添付していただいても構いません。

反省会実施日、参加人数、反省会での意見を具体的にご記入ください。

助成率の特例措置を受ける場合は、必ず実施内容を記載してください。(特例を適用するために必要です。)

※「地域防災力の強化」と「多文化共生社会づくり」それぞれに1つ以上チェックが必要です。

(5) 「地域防災力の強化」かつ「多文化共生社会づくり」(助成率の特例措置を受けた団体のみ記入)

(ア) 実施した取組について

【概要】※該当する実施概要について、次の中から選んで□にチェック(✓)を記入してください。

地域防災力の強化：□普及啓発チラシ配布(部配布) □防災訓練の実施

□その他()

多文化共生社会づくり：□理解促進チラシ等配布(部配布) □事業周知物等の多言語化(部作成)

□多文化交流 □やさしい日本語による周知物

□その他()

【具体的な内容】※上記の概要でチェックをつけた内容について、詳細を記入してください。

(イ) 効果及び課題

【効果】※該当する効果について、次の中から選んで□にチェック(✓)を記入してください。

□地域住民の防災への関心が高まり、防災意識の向上につながった。

□災害時には外国人住民にも分かりやすい呼びかけ等が必要なことについて、町会や住民の理解が進んだ。

□外国人との共生や多文化理解のきっかけとなった。

□地域の企業や外国人支援団体との繋がりを持つことができた。

□その他()

どのような効果があったか、該当する効果に□チェックを入れてください。

【課題】※該当する課題について、次の中から選んで□にチェック(✓)を記入してください。

□災害時における地域住民の共助の意識をさらに深める必要がある。

□多文化共生の意識を地域全体に根付かせる必要がある。

□より発展的な事業を検討する必要がある。

□その他()

どのような課題がみえたか、該当する課題に□チェックを入れてください。

(6) 事業の効果

※該当する効果について、次の中から選んで□にチェック(✓)を記入してください。

□町会・自治会が活性化されて、今後の活動を担う人材の育成につながった。

☑地域における町会・自治会活動への住民の関心が深まり、新規加入の促進に効果があった。

(新規加入世帯数：5世帯) ※把握している範囲で記入してください。

□住民間の交流が活発になり、住民同士が顔の見える関係にすることができた。

□他団体との連携が強化され、今後の地域活動の発展に向けて取り組むことができた。

☑地域の課題に□チェックを入れてください。

事業実施による新規加入世帯がある場合には、把握している範囲で記入してください。

特にどのような効果があったかを必ず記入してください。

<特に効果のあった事項など> ※必ず記入してください。

・訓練を通じて、地域における発災時の動きを住民が認識できたことで防災力の向上につながった。

(7) 事業の成果(成果物を含む。)

別添のとおり

「別添のとおり」の文字は変えないようにお願いします。なお、別添は次を指します。

①事業実施の様子や購入した物品の活用が分かるカラー写真を添付してください。(写真は、貼付用台紙に貼付し、何の様子が分かるよう説明を添えてください。)

②ポスターやチラシ、作成物等を添付してください。

(8) 参加団体

〇〇消防署

2 事業実績額

決算書の「支出合計(小計①+②)」の金額を記入してください。

金 299,856 円

※ 事業実績額の内訳については、別紙「決算書」のとおり報告する。

※ 事業実績額の領収書等については、別添のとおり報告する。



申請団体の報告書を作成した方や内容を理解している方で、日中連絡が取れるご担当者、又は区市町村ご担当者の連絡先を記入してください。

3 連絡責任者

役職名・氏名	東京一丁目町会 防災部長 新宿 花子			
所在地等	〒111-0002 東京都新宿区新宿1-2-4			
電話番号	自宅・職場	03 (5321) ××××	FAX	03 (5321) ××××
	携帯電話	090 (1234) ××××		
メールアドレス	Hanako-s@toooo.xxxx.jp			